

16	単元名	8課 私は、〇〇です	2 / 2
----	-----	------------	-------

1 単元目標 「～は～です。」を使うことができる。

2 単元の指導内容（本時 2 / 2）

課	単元	指導内容	主な表現と語彙（例）	字
8	15	・自己紹介 ・自分を表す文	「わたしは、〇です。」 「わたしは、〇ではありません。」 〇人・〇年生・〇歳、先生・生徒・男・女	わ・を・ん
	16	・身の回りの様々な物の名前を尋ねたり答えたりできる。	「これは、〇です。」 「これは〇ですか？」 「はい/いいえ、〇です。」 飲み物・食べ物	撥音

3 本時の指導目標

- (1) 「これは、〇です。」「これは、〇ですか。」などの表現が言えるようにする。
- (2) 身の回りの様々な物の名前を尋ねたり答えたりできるようにする。

4 指導のポイント

- (1) 助詞は「は」を使って、物の名前を聞く文を言ったり、答えたりさせる。
- (2) 「これは、〇ですか？」と聞かれたとき、「はい」「いいえ」を使って答えさせる。

5 アクティビティ（活動）の方法及び留意点

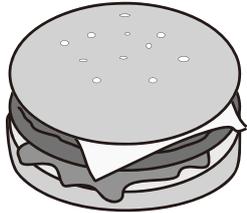
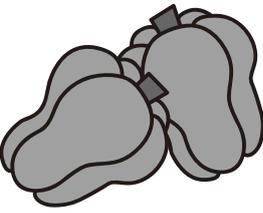
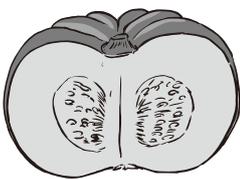
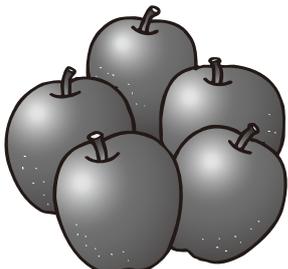
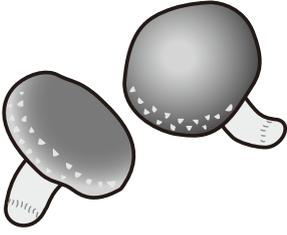
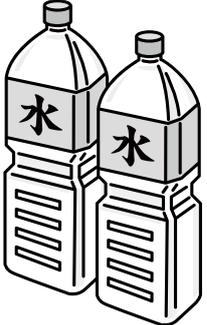
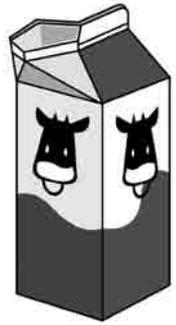
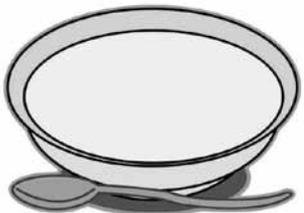
【活動】

- 食べ物や飲み物の名前については、児童・生徒が既に知っている場合があるので、「食べ物カード」や「飲み物カード」を使って「これは、何ですか？」と尋ね、「これは、〇です。」と答えさせる。また、児童・生徒が名前を知らない物について、「これは、何ですか？」と質問をさせ、教師が「これは、〇です。」と答えて、児童・生徒の分からない物の名前を教える。

6 本時の展開

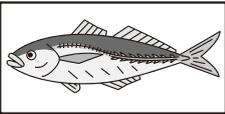
	学習内容	指導内容等	留意点・教材
挨拶	始めの挨拶 前時の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・始めの挨拶をする。 ・前時の復習をする。 	
活動1	文型指導① 「これは、なんですか」 「これは、○です。」	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が「これは、何ですか？」 「これは、○です。」と板書して言う。 ・「食べ物・飲み物カード」を見せ、「これは何ですか？」と尋ねる。 「これは、何ですか？」 「これは、○です。」を繰り返して練習させる。 ・「これは○です。」の文をノートに書かせる 	【発展】シルエットクイズで「これは何ですか」の練習も可能
活動2	文型指導 「これは、○ですか。」 「はい、○です。」 「いいえ、○ではありません。」	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が「これは、何ですか。」「○ですか？」と尋ね、 児童・生徒に「はい、○です。」 「いいえ、○ではありません。」と答えさせ、板書する。 ・「はい○です。」 「いいえ、○ではありません。」の文をノートに書かせる。 ・1から4までの数字カードを使って、カード当てゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カード当てゲーム 【発展】文房具を見せ、「これは、○さんのノートですか。」など、質問して答えさせる。
活動3	文字	平仮名清音のテスト <ul style="list-style-type: none"> ・平仮名の清音の学習は終了しているので、復習を兼ねてテストを行う。 	【宿題】 覚えられない文字をノートに練習させる。
挨拶	終わりの挨拶	終わりの挨拶をする。	

7 教材・ワークシート

○ これは、○です。

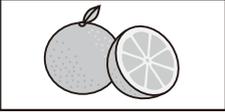
これは、なんですか。



①



②

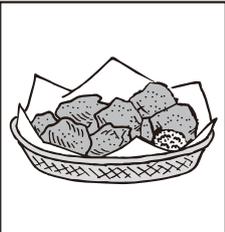


③



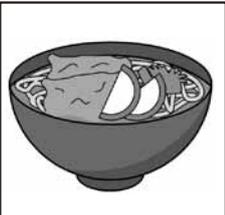
④

○ これは、○ですか？ はい、○です。 いいえ、○ではありません。



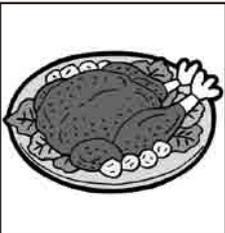
① これは、にく ですか。

•



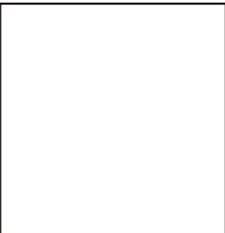
②

•



③

•



④

•

※ ④は、教師が写真や絵を描いたものに答えさせる。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30